

Test AND Measurement

エー・アンド・デ이의試験・計測・制御装置ラインナップ



ジャダー試験機

本試験機は、温度、摩擦
力、滑り速度等の摩擦特
性を計測し、湿式クラッチ
のスチールプレート、摩擦
材、AFT、添加剤の評価が
可能です。



【仕様】最大加圧力:5kN、
加圧設定:任意step加圧可能、
滑り速度:1~500R.P.M.、
滑り速度設定:任意step速度可能、摩擦力:50N・m、温度
200℃、加熱方式:間接・直接加熱、運転パターン:JASOM349
【業種・規格】JASO M349-01、自動変速機油シャッター防止性能
試験法

高圧雰囲気摩擦摩耗試験機

本試験機は、压力容器
の中で摺動特性を評
価するものです。コンプ
レッサ等の冷媒・油・摺
動材等の摩擦特性の
評価が出来ます。また、
摩擦力の測定は、ロー
ドセルを压力容器中に
入れ、精度良い測定が
可能です。



【仕様】加圧力:~8kN、
回転数:~800rpm、計測範囲:5N・m、環境圧力:~5MPa
【業種・規格】コンプレッサ、油材

往復動摩擦摩耗試験機

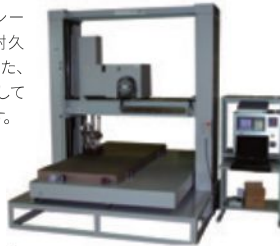


本試験機は、摺動
面をはじめとして、
材料の表面状態
を摩擦力の測定
によって評価する
ものです。

【仕様】加圧荷重範囲:100g~5kg可変、
摩擦係数測定範囲:0.01~1、
摺動距離:約10.0~30.0mm、すべり速度:6~600mm/min
【業種・規格】摺動物、塗料面、コーティング膜

シート・ベッド耐久試験機

本試験機は、シー
トやベッドの耐久
試験機です。また、
圧縮試験機として
も使用可能です。



【仕様】耐久試験、
ストローク:0~150mm、
只大荷重:1.5kN、繰返速度:160回/min、測定点:ベッドの
測定点を自動変更しながら試験可能、圧縮試験、試験速度1~
500mm/min、最大荷重2kN
【業種・規格】シート・ベッド・マット・ウレタン

軸受け摩擦摩耗試験機

本試験機は、ラジアル
軸受のベアリング
等の摩擦特性を評
価します。潤滑油は、
循環方式を採用し、
最大80℃まで加熱
することが可能です。



【仕様】加圧力15kN、
回転数~10000rpm、焼付安全装置付き
【業種・規格】ラジアル軸受、潤滑油、摺動材

摩擦試験機 (EFM-3型)

JIS k 7218の滑り摩耗試験方
法に準拠した摩擦試験機です。



【仕様】最大加圧力:5kN、加圧
設定:任意step加圧可能、滑り
速度:1~400/sec、滑り即位
度設定:任意step速度可能、摩
擦力:100/200N切替、温度計
測:最大3ch(op)
【業種・規格】硬質・半硬質成形
樹脂、JIS K 7 2 1 8、プラス
チックの滑り摩耗試験方法

木材用大型試験機

本試験機は、木材
の柱を3点、4点曲
げ試験をするため
のものです。支点
間の調整は、簡単
に行えるように、
基礎に設置された
レール上を移動し、
試料搬送の台車
も用意しています。



【仕様】最大荷重:300kN、下部支点距離:400~8100mm、支点
までの高さ:約400mm、4点曲支点距離:200~2700mm
【業種・規格】柱、角材などの木材、JIS Z2101(JAS)木材の試験方法

自動引張試験機

本試験機は、プラスチックおよ
びプラスチック複合材の引張特
性を求める装置です。試料は、
供給部に装着すると自動的に
測寸され、試験を行います。高精
度な弾性率測定が可能です。



【仕様】最大荷重:10kN、
最大試験数:100本、試料装着
方式:パレットまたはストッカ、
測寸点数:幅、厚み各3点
【業種・規格】硬質・半硬質成形
樹脂、JIS K7161 (ISO 5271) プ
ラスチック引張特性の試験方法

半自動引張試験機

本試験機は、試料を装着する
だけで、試験機のコントローラ
が適正な初荷重を試料に加え、
標線間の伸び計設置等まで自動
に行い、再現性の高い試験
が可能です。



【仕様】最大加圧力:10kN、試験速
度:0.05~1000mm/min
【業種・規格】工場オペレーションの交
換にて、ゴム材料の引張試験、プ
ラスチック材料の引張試験 JIS
K7161 (ISO 527) の弾性率測定

※ 外観および仕様は改良のためお断りなく変更することがあります。 ※ Windows10 ProfessionalはMicrosoft社の登録商標です。



安全上のご注意

●ご使用の際は取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。



明伸工機株式会社

お問合せ先



東京営業所
横浜営業所
相模営業所
土浦営業所
宇都宮営業所
北関東営業所
甲府営業所

03-3987-6261
045-326-6090
046-228-8611
029-824-9361
028-639-5077
0276-46-1092
055-222-7868

名古屋営業所
刈谷営業所
鈴鹿営業所
大坂営業所
滋賀営業所
姫路営業所

052-703-1021
0566-70-7744
059-378-9733
06-6304-2332
077-582-8077
079-223-8234



本社:〒170-0013 東京都豊島区東池袋3丁目23番14号
TEL.03-5391-6128(直) FAX.03-5391-6129

札幌出張所
仙台営業所
宇都宮営業所
東京北営業所
東京南営業所
静岡営業所
名古屋営業所
大阪営業所
広島営業所
福岡営業所

TEL.011-251-2753(代) FAX.011-251-2759
TEL.022-211-8051(代) FAX.022-211-8052
TEL.028-610-0377(代) FAX.028-633-2166
TEL.048-592-3111(代) FAX.048-592-3117
TEL.045-476-5231(代) FAX.045-476-5232
TEL.054-286-2880(代) FAX.054-286-2955
TEL.052-726-8760(代) FAX.052-726-8769
TEL.06-7668-3900(代) FAX.06-7668-3901
TEL.082-233-0611(代) FAX.082-233-7058
TEL.092-441-6715(代) FAX.092-411-2815

<https://www.aandd.co.jp>

製造元



株式会社オリエンテック

●本カタログの内容は2022年7月現在のもです。
RTH/RTI-ADJC-06-CR55H1-227029P



テンシロン万能試験機
TENSILON
RTH・RTI
シリーズ

Discover Precision

Next Stage

エー・アンド・デイの「テンシロン万能試験機」は、
優れた「力センサ技術」や
「センサと機械をつなぐ計測・制御技術」をベースに、
試験機の代名詞として
多くの企業・研究所で愛用されてきました。

History

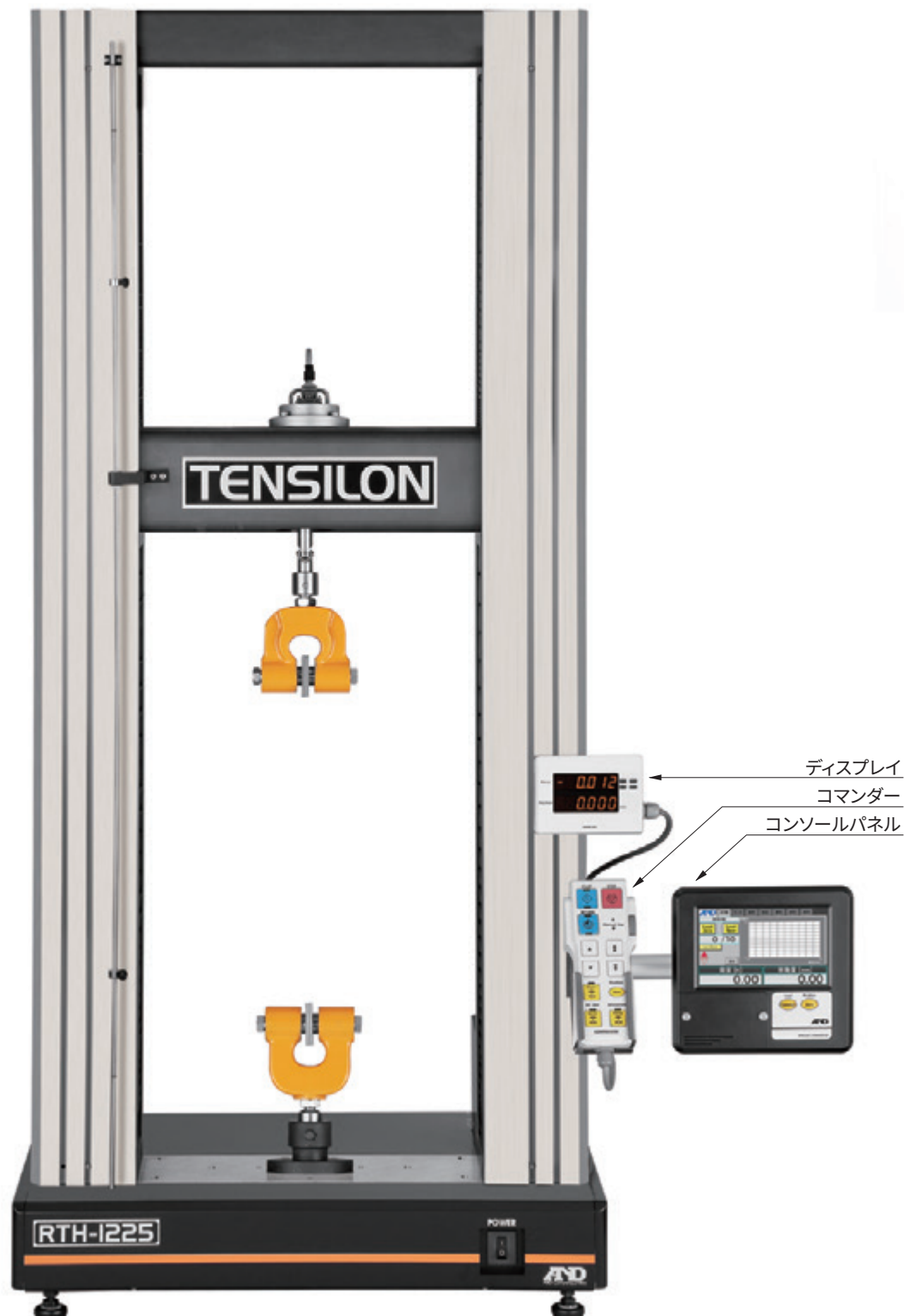
エー・アンド・デイの「テンシロン万能試験機」は、
日本で初めてのロードセル式引張試験機として生まれてから60余年が経ちます。
当時の最新の電気部品および制御技術を取り込んだものでした。
それから各時代の優れた力センサー技術やセンサーと
機械をつなぐ計測・制御技術をベースに、試験機の代名詞として
多くの企業・研究所で愛用されてきました。

Sensor

センサーは国家標準器への採用をはじめ、電子天秤／プラント用／エンジンの計測システムなど、
数多くの産業に使用されており、業界標準とも言えるスペックを保持。
試験機の中核部といえる計測・制御システムは、世界最高レベルの高精度と超高速な演算を実現。
使いやすさを追求した操作性はさらに向上。

Performance

信頼と実績を積み重ねてきたテンシロン。
「テンシロンRTH/RTIシリーズ」はさらに進化して、卓越した機能を搭載。
最適化されたデータ処理システム「TACT」を使用することでパフォーマンスを最大に引き出します。
豊富な入力信号に加え、演算機能により豊富な計測手法が可能となり
多様な試験に柔軟に対応できます。



※コマンダー・ディスプレイ・コンソールパネルは別途オプションです。

High Performance

RTH シリーズ

定評のある従来機種からの機能も踏襲した「テンシロン RTH シリーズ」。
試験機等級 0.5級、極めて高いフレーム剛性による超高精度の計測、
操作性の向上など、定番機種としてのスペックも保持。
信頼のブランド「テンシロン」に課せられた使命は、進化を続けること。
さらに成熟を深めた「RTH シリーズ」は、試験機のネクスト・ステージを
目指します。



RTH-2430
RTH-2410



RTH-1310



RTH-1350



RTH-1225

※上部空間試験の場合

比類なき高性能
さらなる進化を遂げた、テンシロンRTHシリーズ
高精度型と標準精度型をラインアップ

精度別 ラインナップ

高精度型と標準精度型をラインアップ

RTH シリーズ

試験力精度

高精度型

0.3% : 1/1 ~ 1/100
0.5% : 1/100 ~ 1/1000

標準型

0.5% : 1/1 ~ 1/1000
1% : 1/1 ~ 1/1000 (RTH-2430)

速度範囲 ワイド化

速度範囲のワイド化

RTH シリーズ

0.0001~1500mm/min : RTH-1225
0.0001~1200mm/min : RTH-1310
0.0001~1000mm/min : RTH-1350
0.0001~1000mm/min : RTH-2410
0.0001~ 500mm/min : RTH-2430

リターン速度 1650 mm/min

リターン速度の高速化により測定効率がアップ

RTH シリーズ

1650mm/min : RTH-1225
1200mm/min : RTH-1310
1200mm/min : RTH-1350
1200mm/min : RTH-2410
600mm/min : RTH-2430

Color

7インチカラータッチパネル

管理者機能 IDによるユーザ管理・使用制限が可能

無線アクセス

操作ログ管理機能

IoT

スマートフォン・タブレットへのデータ転送可能

低騒音

使用環境への配慮 当社比 40%ダウン

速度1000mm/min時

0.2 msec

高速サンプリング (※TACT使用時) 瞬時の力変化も見逃さない



Performance

RTI シリーズ

コストパフォーマンスに優れた万能試験機「テンシロン RTI シリーズ」は、クラスを超えた高精度を実現。

定番機種としての地位を確率し、試験機のネクスト・ステージを目指します。



RTI-1310



RTI-1225

精度別 ラインナップ

高精度型と標準精度型をラインアップ

RTI シリーズ

試験力精度

高精度型 0.5% : 1/1 ~ 1/500

標準型 1% : 1/1 ~ 1/500

速度範囲 ワイド化

速度範囲のワイド化

RTI シリーズ

0.001 ~ 1200 (1500) mm/min

※ () は RTI-1225

リターン速度 1650 mm/min

リターン速度の高速化により測定効率がアップ

RTI シリーズ

1200 (1650) mm/min

※ () は RTI-1225

Color

7インチカラータッチパネル

管理者機能 IDによるユーザ管理・使用制限が可能

無線アクセス 操作ログ管理機能

IoT

スマートフォン・タブレットへのデータ転送可能

低騒音

使用環境への配慮 当社比 40%ダウン

速度1000mm/min時

0.2 msec

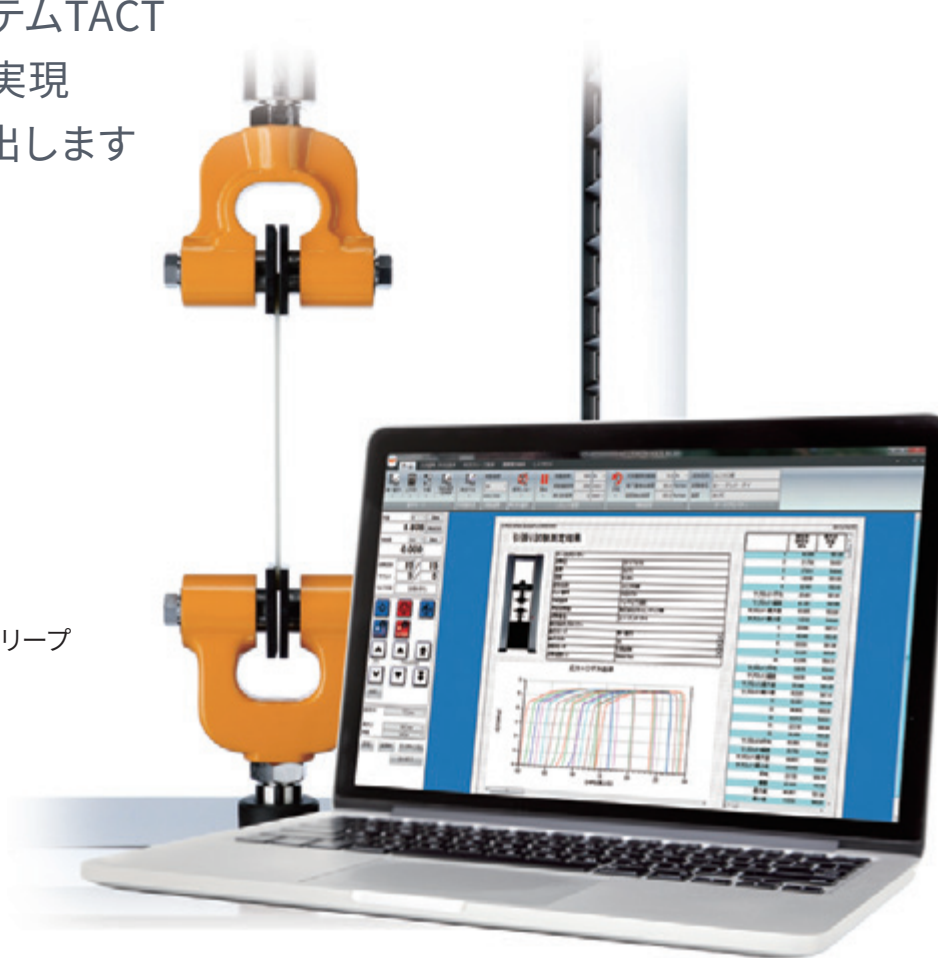
高速サンプリング (※TACT使用時) 瞬時の力変化も見逃さない

TACT TENSILON Advanced Controller for Testing

テンシロンに最適化されたデータ処理システムTACT
最高レベルの高速サンプリング0.2msecを実現
RTH/RTIのパフォーマンスを最大限に引き出します

TACT-SERIES

TACTシリーズは、試験機の操作の他に
優れたデータ解析・演算・データ保存機能があります。
4種のTACTから、試験内容に合わせて選択ください。



TACT-STD

スタンダード試験

引張・圧縮・曲げ・はく離・引裂き・摩擦・応力緩和・クリープ

TACT-CYC

サイクル試験

引張・圧縮・曲げの各サイクル
※往復の試験速度が異なる場合、TACT-CNTとなります。

TACT-CNT

プログラムコントロール試験

試験機本体の動作をプログラマブルに設定制御

TACT-PRO

スタンダード試験 + サイクル試験 + プログラムコントロール試験

[TACT-STD]

[TACT-CYC]

[TACT-CNT]

測定条件設定

ウィザード方式および先進のリボンコントロール方式で簡単に設定できます。

ガイダンス機能

各操作ボタンや設定項目にマウスポインタを近づけると、その操作項目の意味や設定方法を、バルーンにより絵や文字にてガイダンスします。

条件ファイル

条件ファイルが、画面表示イメージとともに一覧。
目的の条件ファイルがより簡単に見つけられます。

ビューパネル

画面表示レイアウトおよび印刷レイアウトが自由に設定できます。
グラフ表示は最大8ウインドウが可能で、社名ロゴや画像を貼り付けることもできます。

多機能演算処理

多ch計測に加え、演算chで豊富な計測手法を実現。

解析結果

グラフィメージから解析項目をドラッグアンドドロップで選択。
また、詳細条件はグラフィメージガイダンスで簡単設定。

ロットデータ

サムネイル機能により、条件での測定状態を画像で一覧可能。

再解析および 再計算機能

ロットデータより、測定結果の再計算、グラフ解析が可能。

グラフ表示と配置

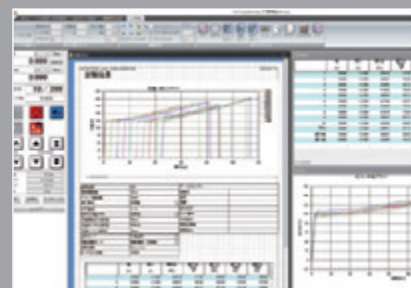
グラフ表示は最大8ウインドウまで可能で、多様な角度からの解析が可能です。
さらに、各ウインドウのレイアウトは自由に配置可能です。

パーソナル コンピュータ 動作環境

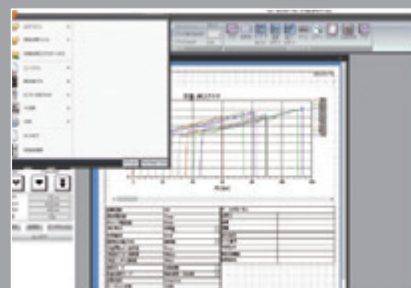
OS : Windows10 Professional (32/64bit)
CPU : Intel Core i7 2.8GHz以上 (OS64bitの場合 Intel Core i5 3.0GHz 以上可)
メモリ : 8GB以上
グラフィック : SXGA 1280×900ドット以上
USB : Ver2.0/3.0に対応したポートを1個占有

画面
イメージ

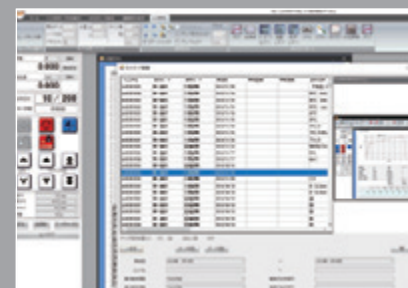
測定画面



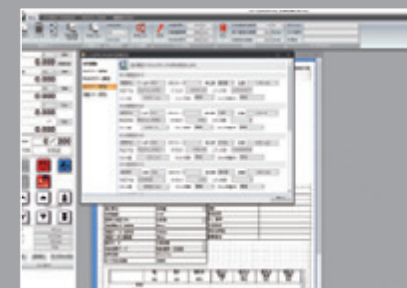
アイコンメニュー



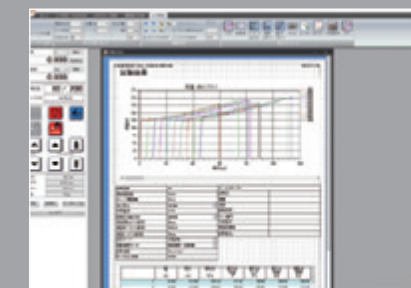
データ検索およびサムネイル表示



多ch入力設定



印刷ビューパネル



Universal Testing Instrument Controller

RTH／RTIシリーズはユーザーインターフェイスを考慮し、7インチ カラータッチパネルを採用
視認性と操作性が大幅に向上しました

7インチ カラータッチパネル

視認性と操作性が
大幅にアップしました。

簡単・即時操作

データ処理システムを
立ち上げずに
操作・試験ができます。

パネル角度調整

パネルは
操作しやすい角度に
動かせます。

ログ抽出

試験使用ログが
取り出せます。

IoT

無線アクセスにより、
測定状態及び測定結果を
スマートフォン・タブレット等に
転送できます。

使用制限・管理者権限

立ち上げ時：ID、Password
により使用制限・
管理者権限にて使用環境
レベルが変わります。

ID、Passwordが一致しないと、立ち上が
らず、試験機の操作ができません。

測定時

試験力・変位の表示及びS-Sカーブを表示

グラフ表示の設定

S-Sカーブの軸の設定ができます。

測定条件

各種測定条件の保存及び呼び出しがで
きます。

校正画面

ロードセル・伸び計等の校正がワンタッ
チでできます。異常停止時には、アラーム画面
で異常内容が確認できます。



画面 イメージ

起動時画面



試験時表示



条件設定画面



測定条件の バックアップと起動

電源終了直前の測定条件は自動的にバックアップされます。
次回の電源投入時にはバックアップされた測定条件で起動するので簡単に測定が開始できます。

豊富な試験速度

標準的な移動速度一定 (mm/min)
荷重増加速度一定 (N/min) ひずみ増加速度一定 (mm/min伸び計はオプション) を標準装備。

試験モード

標準試験 (引張・圧縮・曲げ) モード、サイクル試験モード、
クリープ・応力緩和試験モード、プログラム試験モード (ステップ数20)

荷重検定モード搭載

弊社ロードセルループカ計AD1661 (別売) と
組み合わせることで、荷重検査ができます。

変位・荷重表表示分解能

1/1000まで表示します。

操作性

タッチパネルの位置は上下スライド方式で、任意の高さに設定可能。
左右どちらの支柱にも固定可能。

カラー表示

データ

タッチパネルは荷重変位のデジタル表示と荷重・変位曲線を表示。

操作ボタン

ボタンは色と記号を使って区別することで操作ミスを防いでいます。

設定項目

入力項目・確認項目は背景色で区別され操作のミスを防いでいます。

選択項目

Windows同形式 () のプルダウン選択。

アナログ派

XYのアナログ記録計・試験機用記録計
(R-61 または AR-6600シリーズ) を使用することができます。

デジタル派

荷重・変位データをデジタル化して、市販USBメモリに保存できます。

測定条件メモリ

測定条件ファイルは最大10点保存できます。
良く使用する測定条件を登録しておくことで簡単に測定が開始できます。

DISPLAY & COMMANDER

操作性に優れたユーザーインターフェイスを実現

ディスプレイ (DISPLAY)

独立した力・変位のデジタル表示器。

マグネットによる固定式で、試験機の自由な位置に装着することができます。

表示位置が自由なため、試料の治具装着や試験の際、大変便利です。

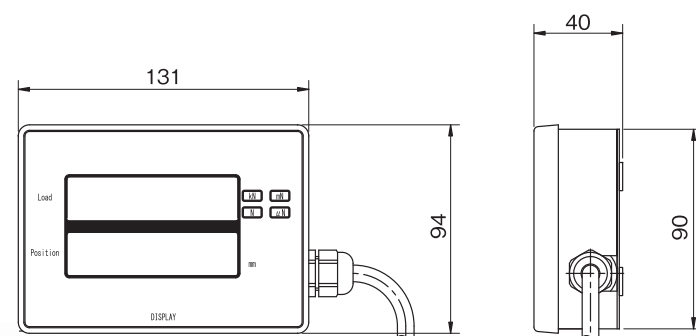


固定方法 マグネット吸着方式

表示データ 試験力・変位

荷重表示桁 000.000 桁表示（最小1/1000 表示）
表示単位は「kN・N・mN・μN」の4種から自動選択
ピークホールド表示可能
（コンソール、データ処理で選択）

変位表示桁 000.000 桁表示（最小1/1000 表示）



ディスプレイは、
操作しやすい場所に移動可能



コマンダー (COMMANDER)

ハンディタイプの試験機のコントローラです。

操作ボタンは人間工学を検討して色や大きさを決定し、使いやすさを追求。

好評のジョグダイヤルは側面に配置し、ダイヤル回転方向と移動クロスヘッドの上下移動が合致するので、感覚的に操作ができます。



START

試験開始ボタンです。試験機の動作方向（上下）を点灯して確認可能です。



RETURN

原点復帰ボタンです。原点位置付近では、減速して正確に原点に戻ります。



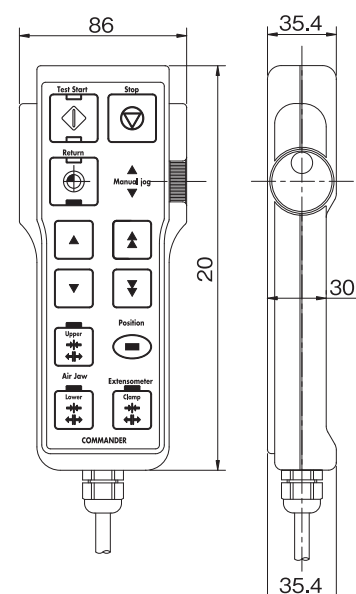
STOP

試験機の停止ボタンです。このボタンを押すと、タッチパネル/TACTはデータの計測を終了します。



Manual Jog

試験機移動クロスヘッドの超微調整を行います。



移動クロスヘッド位置調整



UP

上方向への微調整



UP (fast)

上方向への粗調整



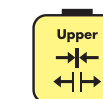
Down

下方向への微調整



Down (fast)

下方向への粗調整



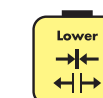
Air Jaw (Upper)

エアージャウ使用時の、上部のジョウのフェイスを開閉するボタンです。



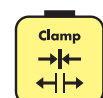
Position Zero

原点復帰位置を決定します。



Air Jaw (Lower)

エアージャウ使用時の、下部のジョウのフェイスを開閉するボタンです。



Extensionmeter (Clamp)

接触式標線間伸び計の接触子を開閉するためのボタンです。

APPLICATION

強度に関する応用試験治具

平行締付型ジョウ

引張容量 1N～5kN

低試験力から中容量に適応する、手締め平行締付型のジョウです。試料の大きさや形状にあった多種のジョウフェイスを用意しています。



圧縮試験治具

試験容量 25N～10kN

試験機の基盤に設置する圧縮版と、ロードセルに取付ける圧縮受圧板から構成され、試験機本体やロードセルの容量に対応しています。



エアジョウ

引張容量 50N～10kN

低試験力から中容量に適応する、平行締付型のエアジョウです。試料の大きさや形状にあった多種のジョウフェイスを用意しています。

※別途RTH-10-AIRが必要。コード、糸等の試料専用にタイヤコードエアジョウを別途用意しています。



圧縮型曲げ試験治具

試験容量 1kN～10kN

各種試験規格（JIS、ISO、ASTMなど）に適した曲げ試験治具です。



エアジョウコントローラ

エアジョウを使用するとき必要です。試験機本体の柱に取り付けられるため、エアの調整・確認が簡単です。



引張型圧縮試験治具

試験容量 50N～5kN

引張力を圧縮力に変換する治具です。



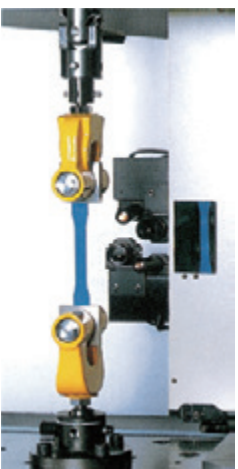
変位計測に関する応用試験装置



SG型標線間伸び計

小型軽量を特長とした試験片取付型の伸び検出器で、試験片標線間での伸びを計測します。標線間距離や伸び量の大きさに応じて各種用意しています。

※ 別途RTF-04が必要



SG型標線間伸び計（平板用・丸棒用）

接触式標線間伸び計：U-4310D

非接触型標線間伸び計：U-4410

非接触型 標線間伸び計

U-4410

標線間の伸びを非接触にて測定する、電子光学式・自動追尾式の伸び計です。

架台



分類	(幅)	(奥行)	(高さ)
RTH-1350用	897	× 650	× 460 mm
RTH-1225/1310 用 RTI-1225/1310 用	710	× 555	× 630 mm

温度、環境試験に関する応用試験装置

恒温・恒湿試験装置

分類	温度範囲	備考
TKC	R.T.+20°C ～ +270°C	
TLF	−35°C ～ +270°C	冷凍機冷却
TCF	−60°C ～ +270°C	液体CO ₂ 冷却
TCLF	−60°C ～ +270°C	冷凍機＋液体CO ₂
TLF ₂	−65°C ～ +250°C	2段冷凍機
TNF	−150°C ～ +250°C	液体N ₂ 冷却
TLF-HS	−35°C ～ +270°C	冷凍機冷却・湿度調整付



恒温・恒湿試験装置

高温試験装置

極低温試験装置

ガス雰囲気内高温試験装置

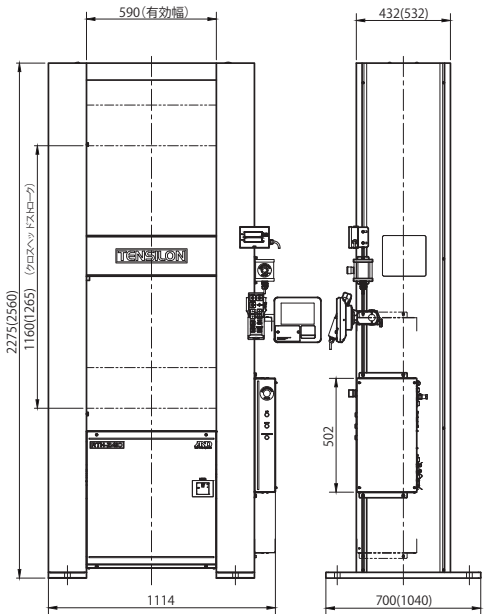
真空内高温試験装置

浸漬試験装置

RTHシリーズ

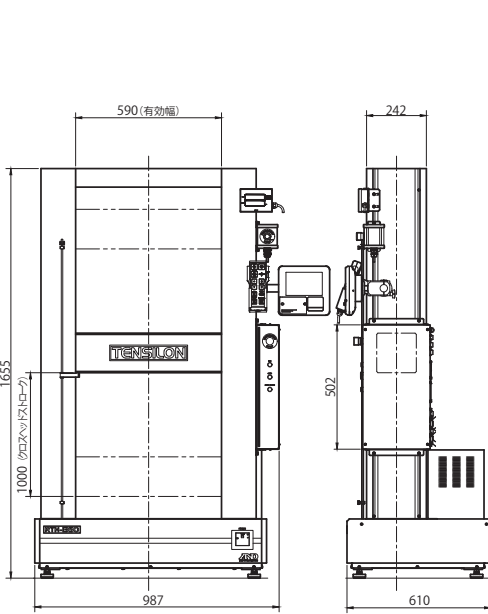
荷重精度 <高精度型> ±0.3% : 1/1~1/100
±0.5% : 1/100~1/1000
<標準型> ± 0.5% : 1/1~1/1000 (RTH-2430のみ ±1%)

型 式		RTH-2430	RTH-2410	RTH-1350
負荷方式		マイクロコンピュータ制御による閉ループデジタルサーボ機構		
最大負荷容量		300kN	100kN	50kN
有効試験幅		590mm		
クロスヘッドテーブル間隔		1445mm	1260mm	1090mm
ストローク		1265mm	1160mm	1000mm
有効ストローク※1		640mm(J-JBM-300KN使用時)	620mm(J-JBM-100KN使用時)	578mm(J-JBM-50KN使用時)
クロスヘッド速度範囲		0.0001～500mm/min	0.0001～1000mm/min	
クロスヘッド速度精度※2		±0.1%		
クロスヘッド任意速度		クロスヘッド速度範囲内において0.0001mmステップ		
クロスヘッド速度と負荷重量		全速度範囲にて最大負荷容量まで試験可能		
クロスヘッドリターン速度		—		
クロスヘッド位置精度		指示値の±0.1%以内 但し指示値が10mm未満では±0.01mm		
試験力測定精度	高精度型※3	—	指示値の±0.3%以内（ロードセル定格1/1 ～ 1/100の範囲内） 指示値の±0.5%以内（ロードセル定格の1/100～1/1000の範囲内）	
	標準型	指示値の±1%以内 （ロードセル定格の 1/1～1/1000の範囲内）	指示値の±0.5%以内（ロードセル定格の1/1～1/1000の範囲内）	
試験力レンジ		フルオートレンジ（128倍）		
試験力校正		ロードセルに内蔵された校正回路によるワンタッチ試験力校正、ロードセル定格識別機能付き		
サンプリング速度		0.2msec※4		
フレーム剛性		400kN/mm以上	200kN/mm以上	90kN/mm以上
騒音※5		70dBA以下	70dBA以下	65dBA以下
安全装置	オーバーロード	付属		
	ストローク	付属		
	非常停止	付属		
	モータ過負荷	付属		
	ソフトリミット	付属		
大きさ約（幅×奥行×高さ）		1114x1040x2560mm	1144x700x2275mm	987x610x1655mm
質量※6		1450kg	800kg	350kg
電源		AC200～230V±10%3φ 50/60Hz ケーブル5m先端柳線		
消費電力/電源/ブレーカ容量		5.1kW/7.6kVA/40A	3.1kW/6.0kVA/30A	1.6kW/3.3kVA/20A
環境条件		温度:5～40℃、湿度：20～80%RH（結露無きこと）		
推奨環境条件		温度23±2℃、湿度50%RH以下		

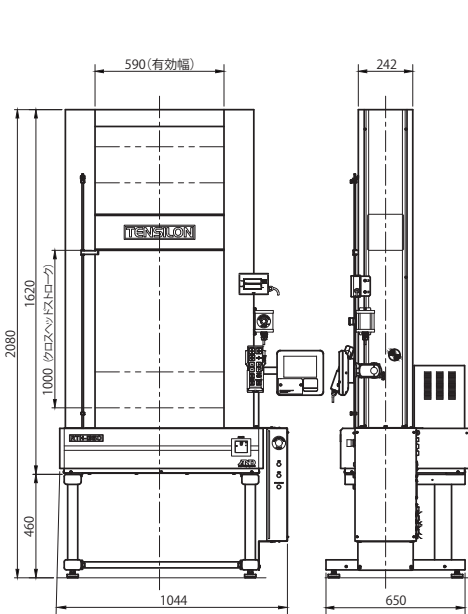


RTH-2430/2410 単位:mm

※() 内寸法は RTH-2430

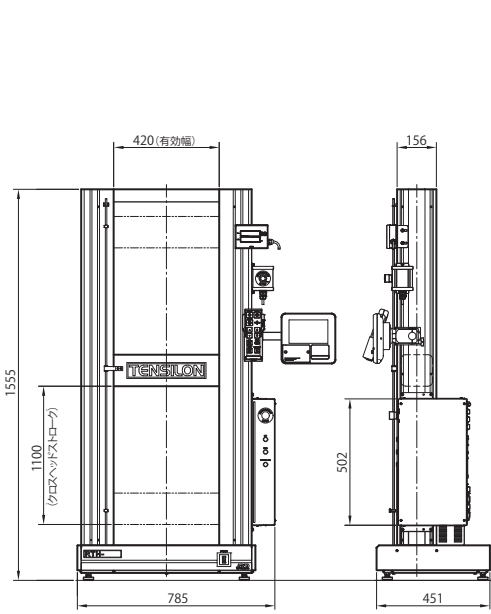


RTH-1350 単位:mm

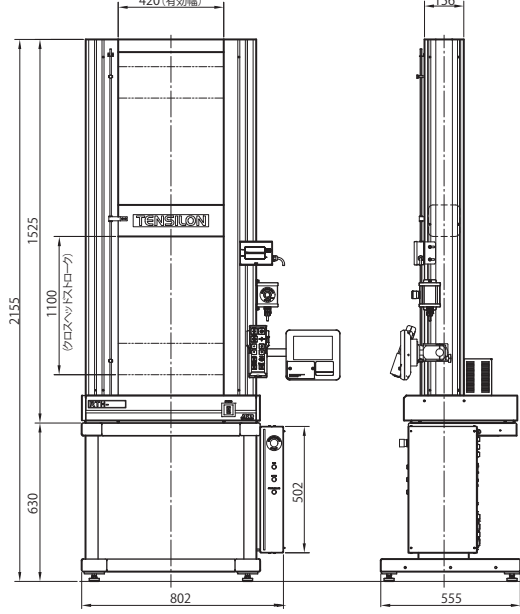


RTH-1350 (+オプションラック) 単位:mm

RTH-1310	RTH-1225
マイクロコンピュータ制御による閉ループデジタルサーボ機構	
10kN	2.5kN
420mm	
1182mm	
1100mm(ストローク延長オプションの場合 1500mm)	
599mm(J-JBM-10KN使用時)	682mm(J-JFM-5KN使用時)
0.0001～1200mm/min	0.0001～1500mm/min
±0.1%	
クロスヘッド速度範囲内において0.0001mmステップ	
全速度範囲にて最大負荷容量まで試験可能	
600,1200mm/min	825,1650mm/min
指示値の±0.1%以内 但し指示値が10mm未満では±0.01mm	指示値の±0.3%以内 (ロードセル定格1/1 ~ 1/100の範囲内) 指示値の±0.5%以内 (ロードセル定格の1/100～1/1000の範囲内)
フルオートレンジ (128倍)	
ロードセルに内蔵された校正回路によるワンタッチ試験力校正、ロードセル定格識別機能付き	
0.2msec※4	
42kN/mm以上	
65dBA以下	60dBA以下
付属	
付属	
付属	
付属	
785×451×1555mm	
130kg	
AC100～120V±10% 1φ 50/60Hz ケーブル3m先端3Pプラグ	
475W/1.7kVA/15A	275W/700VA/15A
温度:5～40℃、湿度:20～80%RH(結露無きこと)	
温度23±2℃、湿度50%RH以下	



RTH-1225/1310 単位:mm



RTH-1225/1310 (+オプションラック) 単位:mm

- ※1：定格標準ジョウ使用時
- ※2：試験速度範囲0.05～500mm/minの定常運転時にて
- ※3：高精度型はオプション対応です。(URタイプロードセルのみ)
- ※4：データ処理システム使用時
- ※5：工場出荷時 条件：速度500mm/min
- ※6：高負荷型固定クロスヘッド、ストローク延長のオプションを
搭載した場合はこの限りでは有りません。
以下に各オプション搭載時の重さ増減を示します。

高負荷型固定クロスヘッド搭載時
RTH-1225/1310 : +15 kg
RTH-1350 : +50 kg
RTH-2410 : +150 kg

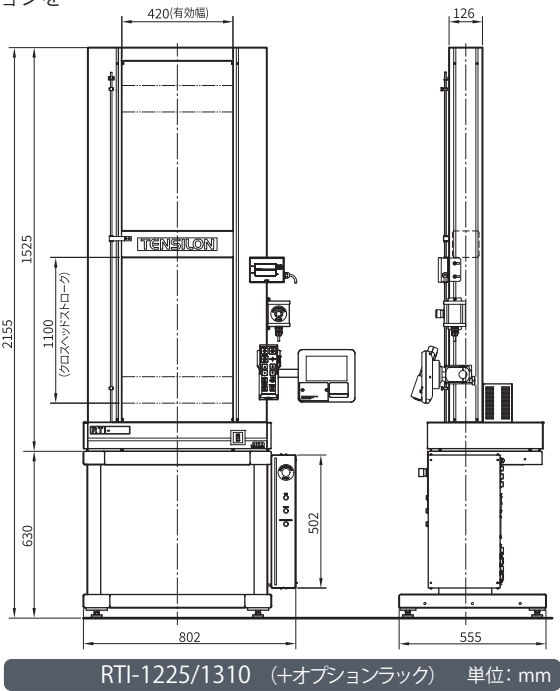
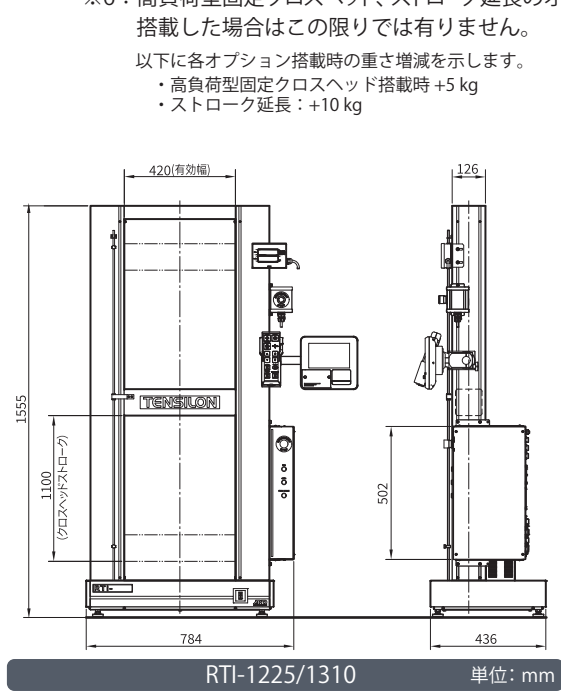
ストローク延長
RTH-1225/1310 : +12 kg
RTH-1350 : +20 kg
RTH-2410 : +30 kg
RTH-2430 : +50 kg

RTI シリーズ

荷重精度 <高精度型> ±0.5% : 1/1~1/500
<標準型> ± 1% : 1/1~1/500

型 式		RTI-1310	RTI-1225
負荷方式		マイクロコンピュータ制御による閉ループデジタルサーボ機構	
最大負荷容量		10kN	2.5kN
有効試験幅		420mm	
クロスヘッドテーブル間隔		1172mm	
ストローク		1100mm(ストローク延長オプションの場合 1500mm)	
有効ストローク※1		564mm(J-JBM-10KN使用時)	669mm(J-JFM-5KN取付時)
クロスヘッド速度範囲		0.001～1200mm/min	0.001～1500mm/min
クロスヘッド速度精度※2		±0.1%	
クロスヘッド任意速度		クロスヘッド速度範囲内において0.001mmステップ	
クロスヘッド速度と負荷量		全速度範囲にて最大負荷容量まで試験可能	
クロスヘッドリターン速度		600,1200mm/min	825,1650mm/min
クロスヘッド位置精度		指示値の±0.1%以内 但し指示値が10mm未満では±0.01mm	
試験力測定精度	高精度型※3	指示値の±0.5%以内（ロードセル定格の1/1～1/500の範囲内）	
	標準型	指示値の±1%以内（ロードセル定格の1/1～1/500の範囲内）	
試験カレンジ		フルオートレンジ（128倍）	
試験力校正		ロードセルに内蔵された校正回路によるワンタッチ試験力校正、ロードセル定格識別機能付き	
サンプリング速度		0.2msec※4	
騒音※5		65dBA以下	60dBA以下
安全装置	オーバーロード	付属	
	ストローク	付属	
	非常停止	付属	
	モータ過負荷	付属	
	ソフトリミット	付属	
大きさ 約(幅×奥行×高さ)		784×436×1555mm	
質量※6		110kg	110kg
電源		AC100～120V±10% 1φ 50/60Hz ケーブル3m先端3Pプラグ	
消費電力/電源/ブレーカ容量		475W/1.7kVA/15A	275W/700VA/15A
環境条件		温度：5～40、湿度：20～80RH(結露無きこと)	
推奨環境条件		温度23±2℃、湿度50%RH以下	

- ※1：定格標準ジョウ使用時
 ※2：試験速度範囲0.05～500mm/minの定常運転時にて
 ※3：高精度型はオプション対応です。
 ※4：TACTデータ処理システム使用時
 ※5：工場出荷時 条件：速度500mm/min
 ※6：高負荷型固定クロスヘッド、ストローク延長のオプションを搭載した場合はこの限りでは有りません。
 以下に各オプション搭載時の重さ増減を示します。
 ・高負荷型固定クロスヘッド搭載時 +5 kg
 ・ストローク延長：+10 kg



Load Cell

テンシロン用として**専用設計**されたロードセル

ひずみゲージから**内製**

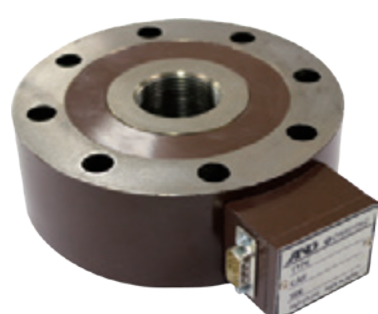
校正回路内蔵による**ワンタッチ校正**



UR シリーズロードセル



ひずみゲージ



UF シリーズロードセル

エー・アンド・デイグループは
国内最大の10MN(圧縮) から国内最小の
10N(引張/圧縮)まで、1社でカバーできる
試験能力を持つ唯一の事業社です。
10MN 用標準機は、独立行政法人産業技
術総合研究所の標準器と同じ間口を持ち、
最小の10Nはエー・アンド・デイグループ
のみ試験が可能です。



エー・アンド・デイは、「一軸試験機」の校正認定機関です

株式会社エー・アンド・デイは、独立法人製品評価技術基盤機構による、計量法、関連法規及びJIS17025(ISO/IEC17025基準)の要求事項に基づく審査を受け、「一軸試験機」校正事業者としての認定を受けました。これにより一軸試験機(テンシロン万能試験機、他)の校正は、国家計量法準拠にトレーサブルなJCSS標準付の校正証明書を発行します。各種製品の信頼性や安全性を確保する上で、材料試験機の機能と性能は高い水準で維持管理しなければなりません。弊社は高度な専門知識と豊富な経験により、材料試験機の検査及び技術サービスを提供します。



当社は、認定基準としてISO/IEC 17025を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関(IAJapan)は、アジア太平洋認定協力機構(APAC)及び国際試験所認定協力機構(ILAC)の相互承認に署名しています。当社校正室は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS 0107は、当校正室の認定番号です。

校正のご依頼について

- 校正には「JCSS校正」と「社内校正」の2種類をご用意しています。
「JCSS校正」: 国家計量標準にトレーサブルなJCSS標準付の校正証明書を発行します。対外的取引に適用する製品の品質試験の証明にはJCSS校正をご利用ください。
「社内校正」: お客様の品質管理の要求事項に沿って実施する構成作業で、弊社社内校正手順に従って行います。使用した標準器のトレーサビリティ証明書が添付(有償)されます。
- 校正を希望される場合は、あらかじめ校正申込書(弊社用意)にご記入の上ご依頼ください。
- 校正費用: 試験機の種類、校正レンジ数、校正実施場所による交通費、宿泊費等により、お見積りさせていただきます。校正申込書により依頼ください。



ロードセルループ力計 AD1661シリーズ